（その４）

工場又は事業場の名称	中部岩佐塗装株式会社 千葉営業所（住友建機構内）

（３）自主的取組実績の評価

ア　（１）の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成２１年度以前	平成２２年度	平成２３年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる（一部に課題がある。）。	削減目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。	計画年度の目標を概ね達成できた（一部に課題がある。）。
C	目標年度の目標達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考　評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ　課題と対策

生産台数が増加したが環境配慮型シンナーへ変更、塗料のソリッド化（→顔料・樹脂の増量）→塗料中の溶剤含有量の削減等を行い、計画値より削減率に貢献した。
また、水溶性塗料導入を検討中。

備考　この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がＣの場合は、必ず記載すること。